

とす市報 10

昭和44年10月10日発行 第174号 毎月10日発行

発行所 烏栖市役所

昭和35年12月21日第3種郵便物認可



インターチェンジが描く幾何学模様 ↑

鳥栖インターチェンジは九州縦貫自動車道と九州横断自動車道を接続し、さらにこの2つの自動車道と国道3号線34号線をそれぞれ接続します。四枝交差のクローバー型の部分は完全立体交差。インターチェンジの予定総面積は約30万平方㍍で、いまわが国で建設および計画中のうち最大といわれています。

(日本道路公団製作 縦1.3㍍ 横2㍍)

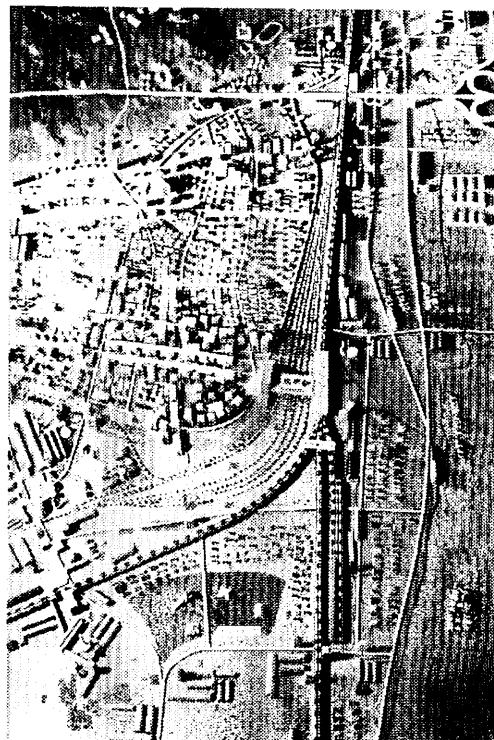
鳥栖の未来像 2つ 産業祭から

空港、市民の森もある夢の鳥栖市→

青年会議所のみなさんが考えた夢の鳥栖市の一部。ひときわ白い線は九州縦貫、横断両自動車道とインターチェンジ。すぐ下に流通センター、中央に鳥栖駅、下の方に市民スポーツセンターが見え、市民の森、鳥栖飛行場などもあります。

(全体は縦2.4㍍ 横1.8㍍)

10月は市県民税と保険税の納期です 期限内に納めてください



世界の願

交通事故状況

(いずれも1月～8月)

区分	鳥栖署管内		県全体
	43年	44年	44年
件数	770件	880件	4807件
死亡者	22人	7人	98人
重傷者	107人	75人	6,458人
軽傷者	640人	835人	

交通事故原因ベスト10

- 車間距離不適当 73件
- わき見運転 58
- 交差点徐行違反 51
- 追越不適当 34
- 酒酔運転 23
- 操縦未熟 20
- 転回不適当 19
- 右折不適当 15
- 最低速度違反 13
- 過労居眠り 12

(鳥栖署管内44年1月～8月)

事故原因でいちばん多い車間距離不足。お互い十分な車間距離をとり割り込みは止めたいものです。



せまい道路も譲って広く。商店のかたもご協力ください



ため、ちょっとしたわき見運転などが大きな追突事故になる例が多いのです。車間距離は自動車の時速が40キロなら20秒、60キロなら30秒という具合に時速の半分の数は最低必要な距離とされています。運転するときぜひ守ってください。車間距離のほかヘルメットなしでバイクに乗った人の死亡と無免許運転が鳥栖署管内では多くなっています。とくに国道では必ずヘルメットをかぶるよう鳥栖署は強く注意しています。

また事故原因となった不適当なことまたは違反はすべて運転する人が十分注意しなくてはいけないことがあります。もう一度肝に銘じてください。

鳥栖署管内の交通事故

1～8月 死者 $\frac{1}{3}$ に減る

ヘルメット、ぜひ着用を

すべての人の願いを裏切って毎年うれしくない記録を更新する交通事故。全国の交通事故による死者は昨年より33日も早い8月28日に1万人を越し、このままのペースで進めばことしは死者1万6,000人、負傷者を含めると100万人、を突破するのではないかと心配されています。わたしたちの身近で起きる事故の話もいちいち覚えきれないほどです。

鳥栖署管内の交通事故件数をみても、ことし1月から8月末までの事

故件数は880件。昨年同期の770件を110件上回っています。この中でほんの少し明るい気持にさせるのは、死者数が7人で、昨年同期22人のおよそ3分の1になったことと、重傷者が約3割へり75人(昨年107人)になったことです。しかし軽傷者は昨年より3割増しの835人(昨年640人)を記録しました。

鳥栖署管内の交通事故は、国道3号線と34号線で多く起きていますが、車間距離が十分とられていない

交通安全



子どもはおかあさんの右側に。車側を歩かせては危険です



ここは公園入口で駐車禁止地区

きまりは必ず守りましょう

県全体では歩行者の事故ふえる おとしより

県全体でも死亡者数は昨年より10人少なくなっていますが、昨年に比べて幼児や学童の死者がへり、60歳以上の死者がふえているのが特徴。また運転者と歩行者の比率でみると、歩行者が半分近くを占めています。歩行者の中でも、子どもと老人はとくに危険にさらされがちですが、子どもは幼稚園、保育所、学校などで安全交通の教育を受け、道路を歩くのにもなれています。それに比べると老人は安全教育を受けることもほとんどなく、外出も少ないため危険を避ける判断や行動もにぶいわけです。

鳥栖署交通課の話でも、事故に会った老人はよく「左右はよく見て横断したのに……」というそうです。左右は確めて、こちらに向かって

くる車の速さと、自分が横断する速さの正しい判断ができるにくいのです。老人に限らず歩行者は「右側通行」と「横断するときまたは交差点では左右の安全をよく確認する」この二つさえ守れば歩行者の事故はほとんどなくなるはず、と鳥栖署ではいっています。もちろん自動車などの運転者には横断歩道や交差点での徐行や一時停止を励行してもらったうえのことですが。

10月6日から15日までの秋の全国交通安全運動期間中、県内ではとくに歩行者の交通事故絶滅を目指し、すべての人が正しい交通ルールを身につけるよう運動を進めています。歩くとき運転するとき、慎重なうえにも慎重な習慣を身につけ、あなたの命、他人の命を守りましょう。

1日1円であなたを 守る交通災害共済へ 加入しましょう

この制度は県下3市と全町村が組合を作り、お互いが掛け金を出しあい、不幸にして交通事故にあった人たちを助け合おうという考え方でつくられたものです。

ことし9月末現在、鳥栖市では921人が加入しています。万一の交通事故に備えて、1人でも多くの人が加入されるようおすすめします。申込みは市役所総務課へ。

見舞い金請求は早目に

交通事故の災害見舞金は、請求書、交通事故証明書、診断書などをそろえ総務課へおいでください。

市民の動き (9月1日現在)

人口			世帯数
総数	男	女	
(+ 132)	(+ 59)	(+ 73)	(+ 15)
47,761	22,800	24,961	11,243

上欄は前月との比較

第22回県民体育大会

5,000人が熱戦 西中など32会場で

鳥栖市で3度目の第22回県民体育大会は、9月13日と14日さわやかな秋空のもと、無事終了することができました。

とくに開会式では鳥栖、鳥栖北両小学校24人の鼓隊、鳥栖、田代、基里中学生19人のバトンガール、および市学生吹奏楽連盟のみなさんがぶんい気を盛り上げ

ました。吹奏楽連盟は鳥栖高、鳥栖工高、鳥栖中、田代中、基里中の約100人です。そのほかマスゲームの婦人会約500人と鳥栖高校女生徒約600人。いずれも夏休み返上で練習したみごとなわざをひろうしました。

また大会の裏方としてボイスカウト35人が市郡旗掲揚に、市内高校生と中学生約300人が競技補助員と



炬火台に点火する古賀丈雄さん（鳥栖工高）



鳥栖市チームが総合優勝した弓道（弓をひいてるのは中島正明さん）



棒高とびで4㍍45（高校新）を記録した唐津西高の木場正和さん

して活躍しました。開会、閉会式場の西中は緑にかこまれた高台で300㍍トラックのとれる広いグラウンド。来賓席で「鳥栖はよかとこに中学ば建てたのう」という声が出るほど開会式としての舞台効果も満点でした。約5000人の選手が32会場で熱戦をくり広げ総合成績は①佐賀市②鳥栖市③佐賀郡④杵島郡⑤東松浦郡になりました。

表彰された体育功労者（市関係）

▼権藤哲造さん（69歳、田代本町）
—昭和31年10月から43年9月まで市教育長の職にあり体育の振興に尽力されました。



婦人会員による鳥栖音頭、

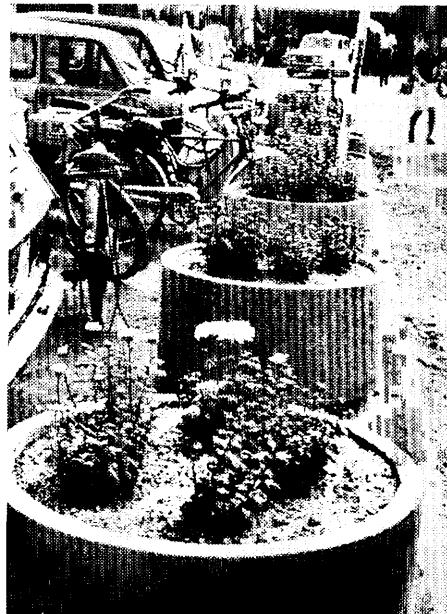


開会式を盛り上げた鳥栖高、鳥栖工高、鳥栖中、田代中、基里中のプラスバンド

鳥栖駅前、善意で美化

鳥栖駅前広場の舗装が9月中旬完成し、フラワーポットが並べられ見違えるほどきれいになりました。この広場は県営駅前広場造成工事のひとつとして43年末までに13戸に立ちのいてもらった場所で約100台の駐車ができます。こし2月には鳥栖青年会議所(横尾英彦理事長)が地ならし奉仕をし、車が整然と駐車するよう白線を引くなどして市民に喜ばれました。

このほど約1,670平方㍍の舗装ができるので、鳥栖ライオンズクラブ(大石市太郎会長)は15個のフラワーポットを並べ菊とドラセナを植えました。近所に住んでいる会員がそれとなく気をつけていますが、市民みんなでいたずらされないよう注意し可愛がりましょう。



鳥栖駅前のフラワーポット。みんなで可愛がりましょう

民課で発行します。

★申請受付場所
福祉事務所社会係

(電話3111、内線246)

12月1日で80歳以上

敬老年金新資格者はお届を

市は満80歳以上の人へ敬老年金を支給していますが、ことし12月1日現在で新しく資格ができる人は次のこと留意して、11月15日まで手続きをしてください。

★該当する人 昭和44年12月1日在で満80歳以上の人(明治22年12月1日までに生まれた人)で、鳥栖市に1年以上住んでいる人。

★手続の要領 福祉事務所に用意している敬老年金受給申請書に記入することになっていますので、印鑑を持っておいでください。同時に住民票の世帯全員の写しまたは外国人登録済証明書を出してください。市

労働、社会保険 諸法令に基づく諸手続代行、相談、指導

厚生大臣、労働大臣免許

**力丸社会保険
労務士事務所**
本町一丁目 TEL 3271

敬老の日、高齢者祝う

9月15日の敬老の日にちなみ、市は90歳以上の26人、米寿(88歳)の17人および各地区男女最高齢者10人に有田焼の花びんを贈りました。また市社会福祉協議会は70歳以上の2,038人にタオルを贈りました。

地区ごとの男女最高齢者は次のとおりです。

<鳥栖>権藤千代吉さん(95、藤木町)、久保田マツヨさん(96、鎌田町)<田代>村山辰次郎さん(93河内町)、吉原セキさん(91、田代外町)<基里>松雪友吉さん(89、酒井西町)、徳渕タカさん(95、曾根崎町)<麓>今福浅吉さん(95、立石町)井辺ヨネさん(92、宿町)<旭>村田秀次郎さん(85、江島町)、寺崎ユキさん(98、江島町)

鳥栖市の有権者数 (9月10日現在)

総 数	30,281人
男	14,091人
女	16,190人

鳥栖市青年大学講座で 教養を身につけよう

勉強するなら若いうち。向学心に燃える勤労青年のみなさん青年大学講座へおでかけください。

受講資格 満18歳以上満25歳まで
市内在住の勤労青年男女
定 員 50人
学習内容 倫理教育、法律、政治経済、心理、社会、話し合い学習、体育レクレーション
講 師 佐賀大学、福岡教育大学の教授、助教授

経 費 無料
開講期間 44年10月～45年3月
月 3回、午後6時～同9時
開講場所 中央公民館(本町三丁目)
申し込み 10月20日まで市役所内教育委員会事務局社会教育係で申込書に記入してください。

6年目を迎えた 九州工業技術試験所



九州の鉱工業開発に寄与するため昭和39年7月、宿町に設立された工業技術院九州工業技術試験所（本田英昌所長）は満5年を過ぎ、設備もほぼ整備され定員91人の職員により研究が行なわれています。

初代重野隼太所長（工学博士）はわが国の金属防錆分野での権威者。またことし8月1日就任した第2代本田英昌所長（理学博士）は石炭の構造、性質とくに炭化、黒鉛化、カーボン化等の研究の権威者。このほか工学および理学博士6人を含む研究陣が日夜研究に専念し、すでに5つの特許と2つの実用新案を出願し

シラス建材試作に成功

作物もできず雨が降れば地すべりなどの災害を起こすやっかいもののシラス土壌——このシラスを使った建材が同試験所で試作に成功し、工業化の見込み十分と注目されています。シラスは鹿児島県と宮崎県にたい積している火山噴出物で、鹿児島県だけで約700億立方㍍、ほとんど無尽蔵と推定されています。しかも鹿児島県全土のおよそ2分の1、宮崎県の6分の1に含まれているやっかいものですから、九工試の成果は明るいニュースです。

試作品はシラスを原料とした軽量発泡コンクリート。最近、断熱性と耐火性に富む天井材や壁材として軽量発泡コンクリートの需用が高まっ

ています。

約10万平方㍍の敷地に延面積約9,900平方㍍の庁舎があり、さらに実験工場1むね（約590平方㍍）が11月完成目ざして工事中です。10万平方㍍の敷地は県の提供で、鳥栖市も5,000万円の負担金を受持ち、40年から45年まで毎年分割して支出しています。

10月は工業技術振興月間。九州工業技術試験所を訪ね、同所が最近試作に成功した「シラスを使った建築材料」や公害防止にその成果が待たれる「水質汚濁防止技術」の研究などについて話を聞きました。

ています。軽量発泡コンクリートは一般に珪（けい）砂と石灰またはセメントを水熱反応によって固めたものですが、珪砂は鉄物やガラス工業などに欠くことのできないもの。そこへさらに建材製造による需要が加わり、珪砂は高値を呼び入手困難になってきました。

この珪砂にかわるものとして登場

したのがシラスです。シラスはガラス質状になった珪砂をたくさん含んでいます。試作では従来の軽量発泡コンクリートに比べて3分の1も安く造れることができました。そのうえ従来の軽量発泡コンクリート製造では発泡材としてアルミ粉を使っているのが、シラス製品だとアルミ粉を加えずに、ごくこまかな均一の気泡を発生しますので断熱、防火、吸音などの効果も従来の製品を上回るということです。同試験所ではいま工業化のための有利な製造工程の研究にはいっており、45年度までに完成することになっています。

人工砂利、タイル 製造にも見とおし

同じシラスを使って人工砂利の製造にも成功しました。建築ブームにより砂利不足が深刻な今日、シラスに含まれる軽石を砂利がわりに利用しようというものの、天然のシラス軽石では劣る強度、吸水率などを改良した加工軽砂の製造法を発明しています。さらにシラスを炭鉱廃水処理の過助材として使用し、そのカスを再活用して人工砂利を製造する研究は広く業界の関心を集めています。

このほかシラスに含まれる鉄分をとりのぞいて精製する方法など目的に応じた精製法の研究も進めています。すでにタイル原料として利用するための精製法を明らかにし、民間タイル会社の協力で試作品を生み出しました。

住みよい郷土をつくる郵便貯金

みなさんの郵便貯金は大蔵省を経て各地方に安い利子で貸し出され、鳥栖市においても学校、公民館、道路づくりなどに使用され市の発展に役立っています。

つきましては各ご家庭でもいろいろと貯蓄の計画もおありと存じます

が、無税、秘密、安全しかも有利な定額貯金をご利用くださいますようおすすめいたします。電話などでご一報くださいましたらさっそく係員をお伺いさせ詳しくご説明申し上げます。

（鳥栖郵便局貯金課2330番）

このようなシラスの開発利用法の研究は九州工業技術試験所が、42年から45年まで約5,000万円の予算で行なっている特別研究のひとつです。

工場廃水の処理と も取り組む

もうひとつの特別研究は「水質汚濁防止技術の研究」。これは水俣病やイタイイタイ病など恐い公害病のもととなる重金属を含む廃水の完

全処理研究で、九州工業技術試験所が中心になり44年から46年まで続けています。水俣病やイタイイタイ病の原因になった水銀およびカドミウムは、ごく微量含まれている場合でも、飲み水や食物から人体内には入り蓄積されると有害です。しかしこれら重金属を含む廃水の適切な処理方法はまだ確立されておらず、すみやかな研究が待たれる部門です。同

シラスを原料にした軽量コンクリートなどの試作品

所では合理的、経済的な処理技術の探求を進めています。

一般講習も年3回

九州工業技術試験所は産業界の要望に応じて依頼試験、分析、技術相談、技術指導、受託研究、共同研究、研修、講習、見学、図書閲覧などのサービスをしています。中でも技術指導は開設以来、西日本全域の各種企業、個人など100件を越しています。研修は主として公設試験研究機関の技術職員を対象に年3回、1回につき約15人程度が実習を中心に行なっています。また講習は民間技術者と公設試験研究機関の技術職員を対象に年3回、1回100人程度で権威者の講演が主です。

このようなサービスは同試験所企画課が窓口になって仕事をしています。
(電話 代表5161)



18日に無料調停相談 相続、境界などお気軽に

親子、兄弟、夫婦間のこと、相続に関すること、境界上のあらそいなどいろいろな問題でお困りのかたは多いと思います。これらを早く解決する方法に「調停」があり、鳥栖調停協会は日ごろみなさまの相談に応じておりますがとくにこのたび日本調停協会連合会からおいでいただき、無料調停相談することになりました。弁護士も出席しますし、よい機会ですからぜひおでかけください。秘密は絶対もれません。

<相談内容の例>

- 親子、兄弟、夫婦間の調整
- 相続に関すること
- 貸金のこと
- 家屋や土地の明渡しの問題
- 損害賠償上のあらそい
- 境界上のあらそい
- 商取引のあらそい

<期日> 10月18日(土曜)

午前10時から午後3時

<場所> 中央公民館

鳥栖調停協会

農村公衆電話 市内通話10円に

市内16箇所にある農村公衆電話の料金が、10月1日から赤電話と同じになりました。市内通話10円(従来15円)、市外通話も赤電話と同じ(従来10円加算)。農村公衆電話は次の部落などにあります。

下野公民館、下野町八軒屋、不動島、田出島、於保里、赤川、山都町、あずまや、山浦新町、立石町笛吹、袖比町平原、神辺町上車、河内町貝方、転石、河内町万才寺、河内小学校 鳥栖電報電話局

運送のデパート日通では、空の旅のお世話をいたしております

◇ 航空券発売 ◇ ◇ 航空貨物取扱 ◇

空の旅 あなたも お荷物も
ご用命は 日通へ



日本航空・日本国内航空
全日空・東亜航空
代理店



日本通運鳥栖支店

原町 電話2166~9・2925番

産業祭「鳥栖の未来像」に人気

鳥栖青年会議所(横尾英彦理事長・46人)は、同会議所創立10周年記念事業として産業祭を行ないました。期日は9月19日から21日まで、場所は



市役所前広場。食品製造17社はじめ自動車、日用雑貨など41社が製品を展示し、3日間で延約1万5,000人が見物しました。中でも人気を呼んだのは会議所が企画、展示した「鳥栖市の未来を創造しよう」のコーナー。

ここには日本道路公団が作った鳥栖インターチェンジの1000分の1模型と会議所員が考えた未来の鳥栖市模型も出品され期間中、人だかりが絶えませんでした。(模型は表紙に)

産業祭の入口付近

万博盛り込んだダイヤ改正

10月1日のダイヤ改正は来年の万博に備えたダイヤを盛り込んだのが特長です。このため、

★東京～大阪を結ぶ新幹線は1日180本から200本にふえました。

★九州では万博に備えて、熊本～新大阪間に寝台特急列車「明星2号」が来年3月から運転を始めます。

★また季節列車として運転していた博多～大阪間の特急「はと2号(上り)」「はと1号(下り)」は定期列車に格上げされました。

★熊本～米子間のディーゼル急行「さんべ1号(上り)」「さんべ2号(下り)」は鳥取まで延長。

★博多～米子間の夜間急行「さん

べ3号」はグリーン車を寝台車に置きかえるなど便利になりました。

★鳥栖駅では普通列車19本に1分～3分程度時刻変更があります。



★10月1日改正の壁張り時刻表、ポケット型時刻表などたくさん用意していますので鳥栖駅案内所へどうぞおいでください。

肥前旭駅に電話

9月20日、肥前旭駅に電話がつきました。鳥栖局2075番です。指定

明るく正しい選挙 ポスター入賞者

市選挙管理委員会と市明るく正しい選挙推進協議会が募集した選挙宣伝ポスターは、小学校3校86名、中学校3校450名の応募があり、次のとおり入賞者が決まりました。小・中学校それぞれ15点は県コンクールに出品されました。

小学校の部▼1等=中島雄一(鳥北小6年)▼2等=福島昌子(麓小5)、権藤明美(田小5)▼3等=江崎由貴子(鳥北小4)、高田承倫(麓小5)、井上裕人(田小5)

中学校の部▼1等=徳渕照美(鳥中2)▼2等=橋本裕実(同)、田中裕治(同)▼3等=中村裕子(同)、仲尾篤子(同1)、萩原正(同2)

券、旅行の相談にどうぞご利用ください。

ただいま募集中

☆本土一周観光団 45年1月17日～

1月28日(11泊12日間)

5万2000円。

見どころは出雲大社、天の橋立、芦原温泉、東尋坊、永平寺、兼六公園、善光寺、鬼怒川温泉、日光、東京、箱根、熱海、伊勢神宮、京都、奈良、大阪など。

☆申込み 鳥栖駅旅行相談所

(電話2279・2020番)

おことわり 9月号に本土一周観光団の出発予定が「44年1月17日～28日」となっていましたが、「45年」の誤りでした。訂正いたします。

建築計画、設計、監理事務所

一級建築士事務所

おがた建築設計室

鳥栖市本鳥栖町615番地
緒方征男 TEL 2320

おことわり 寄付、みちしるべは紙面のつどうで来月になりましたのでご了承ください。